

メール誤送信の課題解決

FUJITSU Security Solution

SShieldMailChecker 誤送信防止

こんなお悩みありませんか？

メール誤送信でひやりとしたことが・・・

- 何かあってからでは遅いので、今すぐ誤送信防止対策を実施したい。

メールのセキュリティ対策が浸透しない・・・

- 現場まかせの対策をやめて、組織内で統制したい。

対策は打ちたいけど手間がかかるのは嫌だ・・・

- メールの宛先や添付ファイルの確認を分かりやすく確実に実施させたい。
- 操作が簡単でも、慣れによるマンネリ化は避けたい。

重要データをメールでやりとりすることも・・・

- 機密データをメールで送りたい。

富士通SSLのセキュリティ商品 SShieldMailChecker 誤送信防止 なら悩みを解決

【SShieldMailChecker 誤送信防止ならではの特徴】

- 既存メールサーバ環境のままクライアントへ導入するだけで、短期間で簡単に導入可能
- 共通ポリシーにより、メール送信に関する組織内のセキュリティレベル／ルールを統一
- 慣れによる宛先チェックの形骸化を抑止する、自動学習ホワイトリスト **特許登録済 (注1)**

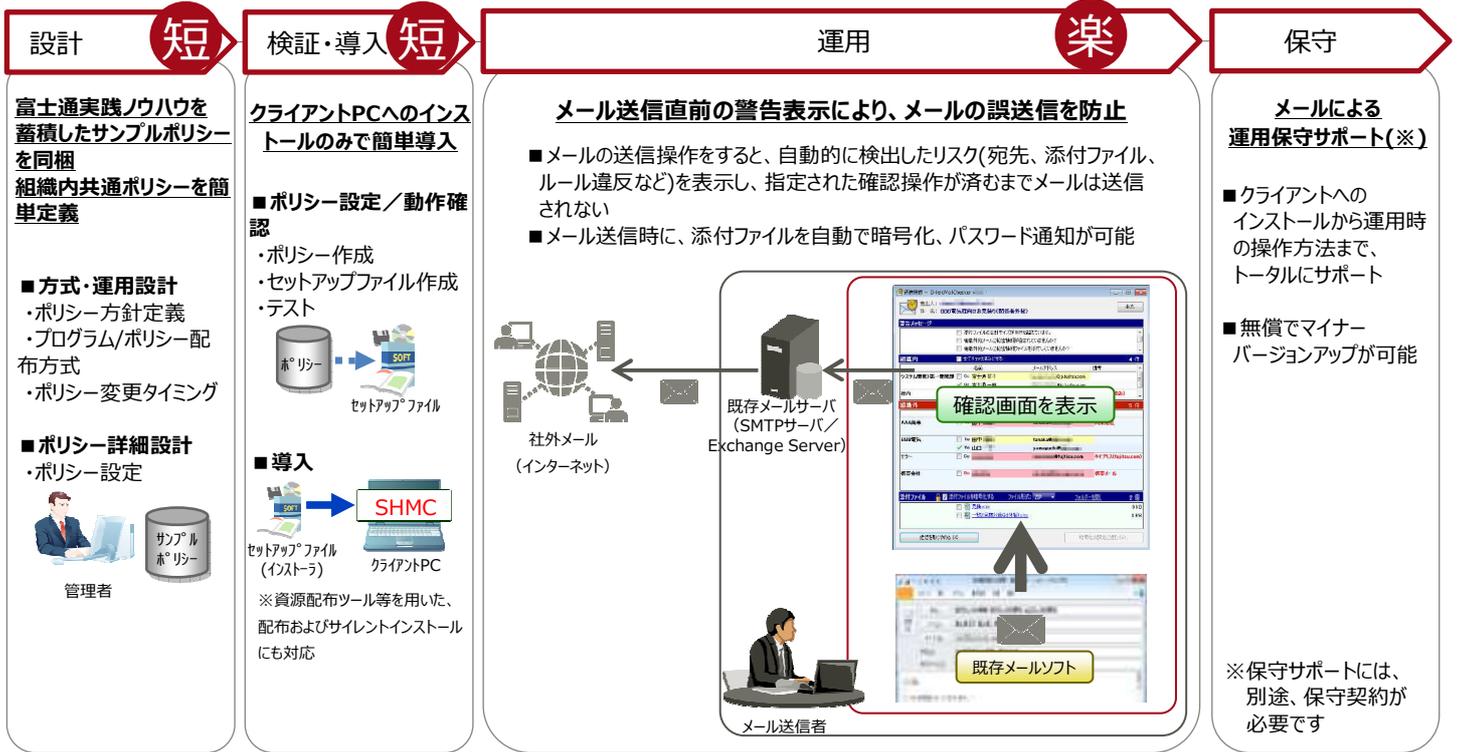
◇ 利用者の送信履歴から生成する忘却率曲線に基づいて、最近よく送る宛先をホワイトリストに自動登録し、過剰な警告を抑止します

- Outlookの一部のような操作感
- ストレージサービスと連携し、添付ファイルのセキュアな送信が可能(※)

注1) 株式会社富士通ソーシャルサイエンスラボラトリと富士通株式会社による特許登録済みの機能です。

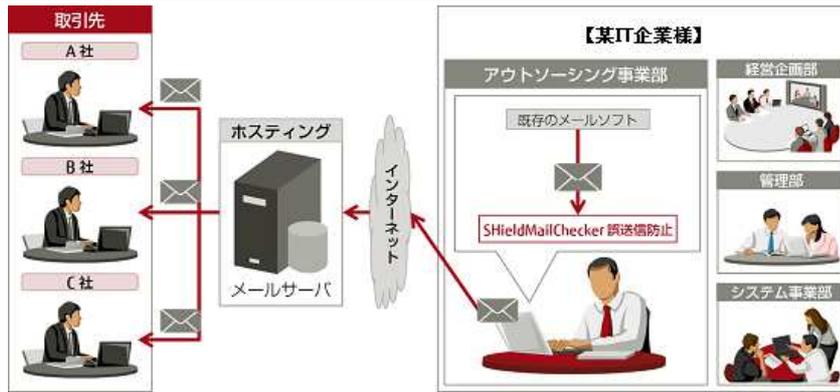
※ 添付ファイルを通常のメール添付と同じ操作で「簡単」に、メールと異なる経路で「安心」に送信できる機能です。ご利用には別途Confidential Postingのご契約および設定が必要です。

Confidential Postingは富士通エフ・アイ・ビー株式会社から提供する暗号化ファイル伝送ツールです。



導入事例

■ 導入イメージ



導入前の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・同部では、取引先との情報のやり取りを、主にメールにて実施している。 ・1人の担当者が複数の取引先を担当しており、複数の宛先にメールを同時配信することも頻繁に起こる。 ・メールによる情報漏えいについては、添付ファイルの暗号化、アドレスの直入力禁止などの送信者による人為的な対応が中心であった。
導入の狙い	メール誤送信による情報漏えいのリスクを従来以上に減少させるため、体系的な対応を実施したい。
選定理由	<ul style="list-style-type: none"> ・メール送信宛先が、社内外の区別/所属組織/リスクによる分類整理ができ、視覚的に表示されることでメール利用者に的確に気づきを与え、誤送信防止に効果的である。 ・サーバ導入不要で、クライアントへの導入により適用完了するため、既存のメール環境を維持したまま段階的導入が可能である。 ・ホワイトリストの自動学習機能により、過剰な警告を抑制し、慣れによる実効性低下が防止される。
導入効果	<ul style="list-style-type: none"> ・不注意やうっかりミスによるメール誤送信のリスクを効果的に低減できた。 ・メール利用者が安心感を持って、メール送信できるようになった。 ・メール利用者ひとりひとりのセキュリティ意識が向上した。

動作環境・価格

● 動作環境

対応プロトコル	SMTP、MAPI(接続先：Microsoft Exchange Server 2007/2010/2013)	
動作確認済みのメールサーバ	<ul style="list-style-type: none"> ■SMTP：sendmail[8.13]、Postfix[2.3]、qmail[1.03] ■MAPI：Microsoft Exchange Server[2007][2010][2013]、Office 365(Microsoft Exchange Online) ※1 	
クライアントOS	OS	Windows Vista SP2以降 (32bit/64bit)、Windows 7 SP1以降 (32bit/64bit)、Windows 8(32bit/64bit)、Windows 8.1(32bit/64bit)
	必要ソフトウェア	.NET Framework 3.5 SP1以降
クライアント確認済みメールソフト (括弧内は対応プロトコル)	確認済みメールソフト	<ul style="list-style-type: none"> ・AL-Mail32[1.13a](SMTP) ・Becky! Internet Mail [2.58.00](SMTP) ・Microsoft Outlook [2007 SP3](SMTP、MAPI)※2 ・Microsoft Outlook [2010 SP2](SMTP、MAPI)※2 ・Microsoft Outlook [2013 SP1](SMTP、MAPI)※2 ・Windows メール[6](SMTP) ・Windows Live メール[2012](SMTP)※2 ・秀丸メール[5.70](SMTP) ・Thunderbird[31.2](SMTP)※2
	確認済みメールソフト	

※1 2014年11月現在のバージョンで動作確認済みです。最新バージョンには順次対応していきます。

※2 Microsoft Windows の英語OS、英語版でも動作確認済みです。

注) Confidential Postingの動作環境については富士通FIPにお問い合わせください。

● 対応言語 日本語/英語(設定で切替可能)

※ マニュアルについては日本語版・英語版をそれぞれご用意。

注) Confidential Postingと同時にご使用になる場合は、英語表示に対応していません。

● 価格

パック名	ライセンス価格(税別)	年間保守料(税別)	備考
基本ライセンスパック10	45,000円	12,000円	10ユーザーまでご利用になれます。
基本ライセンスパック50	180,000円	36,000円	50ユーザーまでご利用になれます。
基本ライセンスパック100	300,000円	45,000円	100ユーザーまでご利用になれます。
基本ライセンスパック10,000	20,000,000円	3,000,000円	10,000ユーザーまでご利用になれます。

資料請求・お見積り・ご相談

■富士通株式会社 ○○支店・○○部

■株式会社富士通ソリューションズラボラトリ

■お問い合わせ総合窓口

〒211-0063 川崎市中原区小杉町1-403武蔵小杉タワープレイス

E-mail：ssl-info@cs.jp.fujitsu.com 当社ホームページ：http://www.ssl.fujitsu.com/